

ふきのとうホール レジデントアンサンブル

# クァルテット ベルリン-トウキョウ

～世界を舞台に活躍するアンサンブルの俊英～



〈出演〉 守屋剛志、デミトリ・パヴロフ（ヴァイオリン）、グレゴール・フラーバー（ヴィオラ）、松本瑠衣子（チェロ）

〈曲目〉 J.ハイドン：弦楽四重奏曲 第30番 変ホ長調 Op.33/2, Hob.III:38 「冗談」  
H.ヴォルフ：イタリア風セレナーデ  
F.シューベルト：弦楽四重奏曲 第12番 ハ短調 D.703 「四重奏断章」  
L.v. ベートーヴェン：弦楽四重奏曲 第14番 嬰ハ短調 Op.131

2020年 3月8日 日 午後1時30分開場／午後2時開演

六花亭帯広本店 はまなしホール 入場料 3,000円 または 六花亭 ポイントカード 300 ポイント  
(税込・全席自由)

## クァルテット ベルリン-トウキョウ Quartet Berlin-Tokyo



© Raktim Bora

2011年、武生国際音楽祭出演を機に結成。

オランダ国際コンクールにて優勝と聴衆賞受賞をはじめ、ARDミュンヘン国際コンクール、ボルドー国際コンクール、フランツ・シューベルトと現代音楽国際コンクール、カール・ニールセン国際コンクール、Irene Steels-Wilsing Stiftung コンクール、ヨゼフ・ヨアヒム国際コンクール、サリエリ・ツィネッティ国際コンクール、YCAオーデション等にて多数受賞。

これまでにベルリン・フィルハーモニー、コンサートヘボウ、トーンハレ、NDRハノーファー放送局ホール、リールオペラ座、イエスキリスト教会、在独日本大使館、ベルリン日独センター等に出演の他、その演奏がRBB、SWR、NDR、SRF、NHK等で放送される。幅広いレパートリーを持ち、多数の音楽祭（ハイデルベルクの春、エクサンプロヴァンス、オスロ、ホルツハウゼン城、ゴスラー、ラインヘッセン、ダヴォス、ヒッツァカー、ラ・フォル・ジュルネTOKYO等）に頻繁に出演。青山パロックザール賞、エクサンプロヴァンス音楽祭より、HSBC賞2015を受賞。

ハノーファー音大でオリヴァー・ヴィレ氏（クス・クァルテット）に師事し、修士号を取得。またE.フェルトツ、A.ケラー、D.ワイラー・スタイン、G.シュルツ、R.シュミット、H.ミュラー、アルテミス・クァルテット、D.アルバーマン、アルディッティ・クァルテットの各氏の教えも受ける。数年に渡り松尾学術財団より助成。現在ベルリンを拠点とし、札幌・六花亭ふきのとうホールとベルリン十字教会のレジデントとしても活動中。

### 守屋剛志 Tsuyoshi Moriya (ヴァイオリン)

岡山出身。東京藝術大学附属高校、同大学、同大院修了。ロームミュージックファンデーション奨学生。ベルリン・ハンス・アイスラー音大卒業。ヴァイオリンを小山洋治、田淵洋子、相山久美、浦川直也、G.プーレ、S.ピカールの各氏に、室内楽を岡山潔、山崎伸子の各氏に師事。マルシュナー国際コンクール、シュポーア国際コンクールにて受賞、日本音楽コンクール第2位及び岩谷賞（聴衆賞）、黒柳賞受賞。青山音楽賞新人賞、京都芸術祭・京都市長賞、岡山芸術文化賞グランプリ、福武文化奨励賞、エネルギー音楽賞、マルセン音楽賞受賞。ソリストとして仙台フィル、東京ニューシティフィル、群馬響、京都フィル、芸大フィル、新ベルリン響等と共演。日本ヴァイオリンより名器特別貸与者としてC.トノーニ（1725）を貸与されている。

### ディミトリ・パヴロフ Dimitri Pavlov (ヴァイオリン)

ロシア出身。イスラエルに移住し、ロイト芸術中学、ウィヅ芸高にてヴァイオリンと数多くの室内楽を学ぶ。卒業後、H.シャム氏に師事。エルサレム音楽センターにてピアノトリオを結成し、多数ラジオ放送される。メータ音楽学校にて、I.スヴェトロヴァ氏に師事し、ガートラー四重奏団の一員として多数のコンサートに出演。その後、ベルリン芸大にてU=M.ハイベルク氏に、室内楽をアルテミス・クァルテットに師事。また、M.フリード、I.グロニッチ、I.コアベルク、E.ヴルフソン、V.グルズマン、S.ミンツ、Z.ブロン各氏のマスタークラスを受講。D.バレンボイム氏芸術監督のウェスト＝イースタン・ディヴァン管やイスラエル・フィルハーモニー管に招待され出演。

### グレゴール・フラーパー Gregor Hrabar (ヴィオラ)

スロベニア出身。これまでにケルンテン州立音楽院、リュブリャナ音楽アカデミーを経て、ベルリン・ハンス・アイスラー音大にて、E.フェルトツ、T.フォグラウの各氏に師事。フリアント四重奏団の創立メンバーとして、2011年-2017年在籍。ステレンボッシュ室内楽音楽祭のレジデンスを筆頭に、ニューヨーク・リンカーンセンター等、アメリカ、ヨーロッパ、南アフリカ、中国にて多数の音楽祭に参加し、CD録音の他、多数の演奏がテレビやラジオにて放送される。リュブリャナ音楽アカデミーコンクールにてFrance Prešeren賞を受賞の他、ペルガメンシコフ室内楽コンクール、Irene Steels-Wilsing Stiftung コンクール等にて多数入賞。ユーディ・メニューイン財団クラウゲンフルトと、同ベルリンより助成を受ける。

### 松本瑠衣子 Ruiko Matsumoto (チェロ)

札幌出身。桐朋学園子供のための音楽教室、桐朋女子高音楽科、同大学ソリストディプロマを経て、ベルリン・ハンス・アイスラー音大と同大学院にてディプロムとマスターを取得し首席で卒業。チェロを上原与四郎、毛利伯郎、C.ポホルケス、D.ゲリンガスの各氏、室内楽を加藤知子、原田幸一郎、E.フェルトツ、アルテミス・クァルテットの各氏に師事。札幌ジュニアチェロコンクール、日本クラシック音楽コンクール、JILA音楽コンクール、全日本ビバホールチェロコンクール等にて多数入賞。旭川ウィーン国際弦楽セミナー優秀賞、いしかわミュージックアカデミーIMA音楽賞を受賞。ソリストとして国内外のオーケストラと多数共演し、室内楽シリーズにも多数出演。平成25年度、文化庁新進芸術家海外研修奨学生。

## 公演スケジュール

曲目は予告無く変更となる場合がございます。ご了承ください。

2020年5月10日(日) 午後2時開演

入場料 2,000円 または六花亭ポイント200ポイント

(税込・全席自由)

### 波多野睦美 / 大萩康司 デュオリサイタル

3月8日(日)発売

〈出演〉波多野睦美(メゾソプラノ)、大萩康司(ギター)

〈曲目〉カステルスオーヴォ＝テデスコ：「プラテローとわたし」 他

はななしホール

六花亭帯広本店 4階 帯広市西2条南9丁目6

お問い合わせ ☎ 0120-12-6666 (年中無休)

六花亭帯広本店の駐車場はご利用いただけません。ご了承ください。

